

第1回 八代港の機能強化と地域にもたらす効果に関する検討会を開催

- 海上輸送網の拠点として機能する港湾が地域にもたらす効果を定量的・定性的に分析し、事例として整理することを目的に、八代港を対象として「八代港の機能強化と地域にもたらす効果に関する検討会」を設置。
- 11月2日、第1回検討会を開催し、事務局から八代港の整備・利用の推移、経済波及効果の推計方法を説明した後、議論を行った。構成員からは、経済波及効果の計算条件等に関する意見の他、地元八代市への経済効果を分かりやすく示してほしい等の意見があった。
- 検討会は、令和5年度に計2回開催し、八代港が地域にもたらす効果を定量的・定性的に整理することとしている。



構成員一覧

- 【学識者】
 柿本 竜治 熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 教授
 小葉 武史 熊本学園大学 経済学部 教授
- 【団体】
 高見 聡一郎 八代青年会議所 理事長
- 【行政関係】
 倉光 宏一 熊本県 土木部 河川港湾局 港湾課 港湾課 課長
 田平 秀樹 八代市 経済文化交流部 次長
 宮本 由郎 九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所 所長
- 【事務局】
 九州地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室

第1回 八代港の機能強化と地域にもたらす効果に関する検討会

日時：令和5年11月2日(木)15:00~16:30
 場所：九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所 八代港分室 会議室

- 1.開 会
- 2.議 事
 - (1) 八代港の整備・利用の推移について
 - (2) 八代港の経済波及効果の推計方法
 - (3) 意見交換
- 3.閉 会



- 第1回検討会における主な意見
- ・経済波及効果算定において二重計上とならないように入力条件を確認して頂きたい。
 - ・結果公表にあたっては経済波及効果の計算条件や計算の考え方をしっかり明示して頂きたい。
 - ・八代港を利用することによる地元八代市への経済効果を分かりやすく示して頂きたい。
 - ・クルーズ船寄港による経済効果は様々な既存データも考慮し検討して頂きたい。